

管理 No.403 【VNR+HER 併用療法】

2023 年 12 月 14 日改訂

疾患名 : 再発又は転移性乳がん・術前術後化学療法 1クール : 21 日 総クール数 : PDあるいはPS悪化まで

1. 薬剤

抗癌剤一般名	商品名	標準投与量	投与日	用量規制毒性
ピノレルビン	ロゼウス (ナベルピン)	25 mg/m ²	Day1,8	白血球減少・好中球減少
トラスツズマブ	ハーセプチン	2mg/kg	Day1,8,15	不明

2. レジメン

投与日	Rp	ルート	投与時間	使用薬剤名	標準投与量	備考
Day1,8,15	1	点滴静注	キープ& フラッシュ用	生食 100ml		血管外漏出・逆血予防のルート確認 ケモ終了時ルートのフラッシュ用にも使用する ケモ終了後は 50mL 以上の生食で洗い流す ※全量投与しなくてもよい
Day1,8	2	点滴静注	5 分	生食 50ml ロゼウス(ナベルピン)	25 mg/m ²	
Day1,8 15	3	点滴静注	90 分	生食 250ml ハーセプチン	初回のみ 4mg/kg (次回より 2mg/kg)	初回のみローディングドーズ

3. 初回投与基準

- PS規定: PS 0、1、2
- 白血球数 2000/mm³以上、好中球数 1000/mm³以上

4. 次クール開始基準 (2クール目以降、投与前日又は当日に下記条件を満たさない場合は延期する。)

- PS規定: PS 0、1、2
- 白血球数 2000/mm³以上、好中球数 1000/mm³以上

5. 減量・中止基準 (前クール投与後に下記のいずれかに該当した場合は減量する)

種類	最悪時の程度	次回投与量
血液毒性	白血球 1000/mm ³ 未満 血小板数 20000/mm ³ 未満 ³ 発熱性好中球減少症	第一段階 25 mg/m ² →20 mg/m ² 第二段階 20 mg/m ² →15 mg/m ² 以降は投与中止
非血液毒性(除、悪心・嘔吐、脱毛、食欲不振)	グレード3 以上	
末梢神経障害、筋肉痛、関節痛	グレード2 以上	

6. その他

再開時に 28 日以上間隔があいた場合は、ハーセプチンは初回と同様にローディングドーズの 4mg/kg から投与する。